

群馬県民会館
県民アンケート調査の結果について

2025.1.23

群馬県 地域創生部 文化振興課

調査概要

「群馬県民会館」に対する意見を広く把握するため、県民アンケート調査を実施。

群馬県民会館 県民アンケート調査概要

- (1) 調査方法 ▶ WEB調査（調査委託先：マクロミル）
- (2) 調査対象者 ▶ 群馬県在住の方
- (3) 回答数 ▶ 合計 996 サンプル
※合計40区分を設定し、群馬県の人口構成比にあわせて偏りがないよう回収。
 - ①地域（4区分：中毛、西毛、東毛、北毛）
 - ②年齢（5区分：18～29歳、30歳代、40歳代、50歳代、60～79歳）
 - ③性別（2区分：男性・女性）
- 4 × 5 × 2 = 40 区分 ▶
- (4) 設問数 ▶ 9 問
- (5) 回収方法 ▶ 委託業者の登録モニター等（県内在住）に対してアンケート調査を配信し、区分ごとに必要回答数を先着順で回収
- (6) 実施期間 ▶ 令和6年12月3日（火）～16日（月）

群馬県民会館 県民アンケート調査

「群馬県民会館（ベイシア文化ホール）」は、1971年に前橋市に建設された、県立の文化施設です。約2,000席の大ホールを有し、演奏会や講演会・式典などの行事、プロのコンサートなど、幅広く利用されてきました。

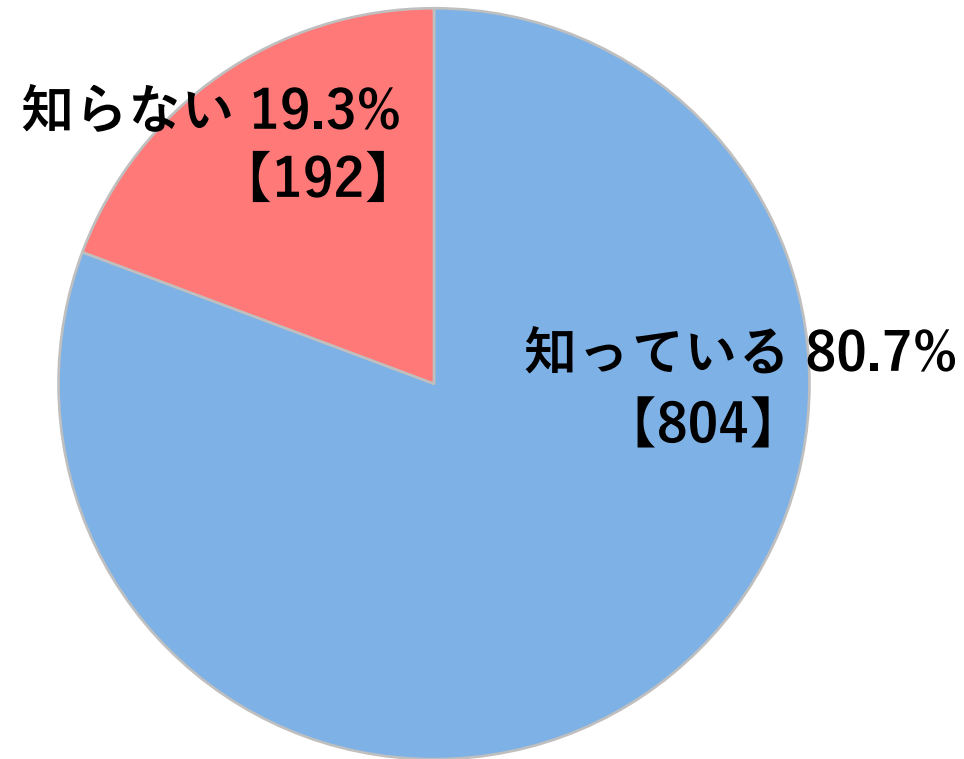
一方で、施設の利用者数（大ホール）は、コロナ禍を経てピーク時の1/4程度まで減少しています。また、建設から約50年が経過し、施設全体の老朽化が進んでいることから、利用者の安全を確保するため、2025年4月から利用を停止します。

現在、群馬県では、施設の今後のあり方を検討しています。
上記を踏まえ、以降の設問にお答えください。

（全9問）

【調査結果】 群馬県民会館の認知

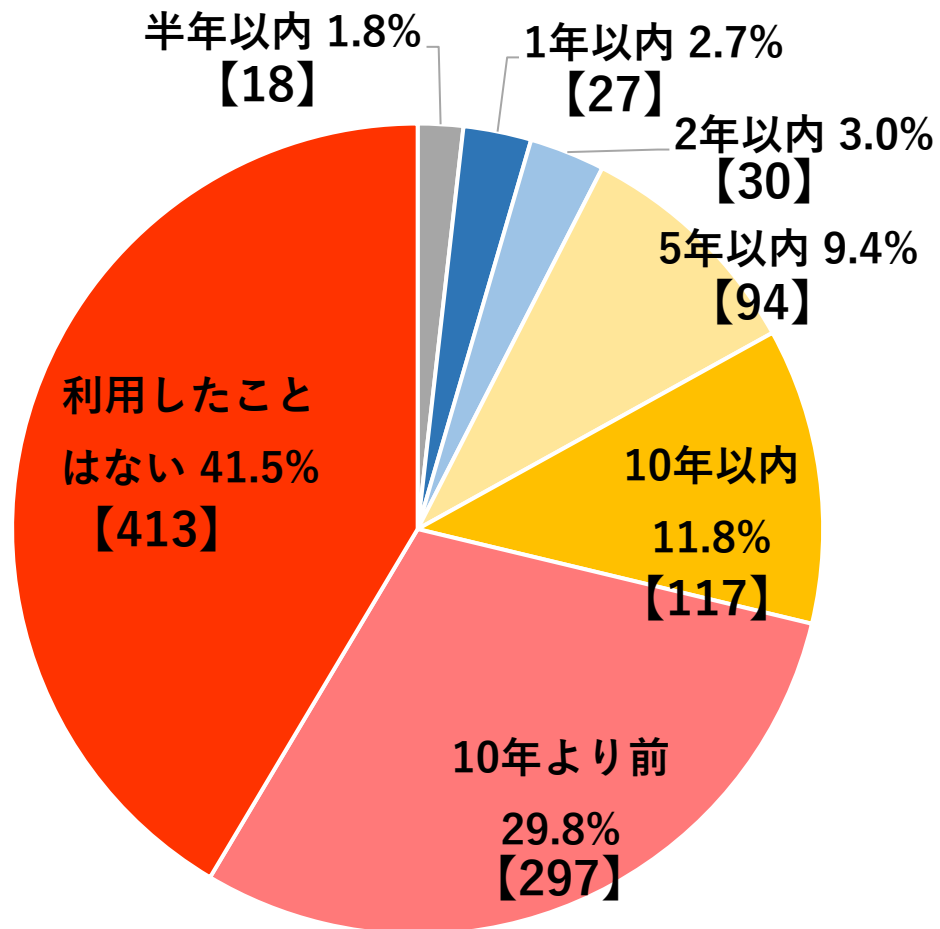
[Q1] このアンケートに回答する前の時点で、あなたは「群馬県民会館（ベイシア文化ホール）」（以降、「群馬県民会館」）を知っていましたか。（ひとつだけ）（n=996）



※ 【】内は実回答数（以後同様）

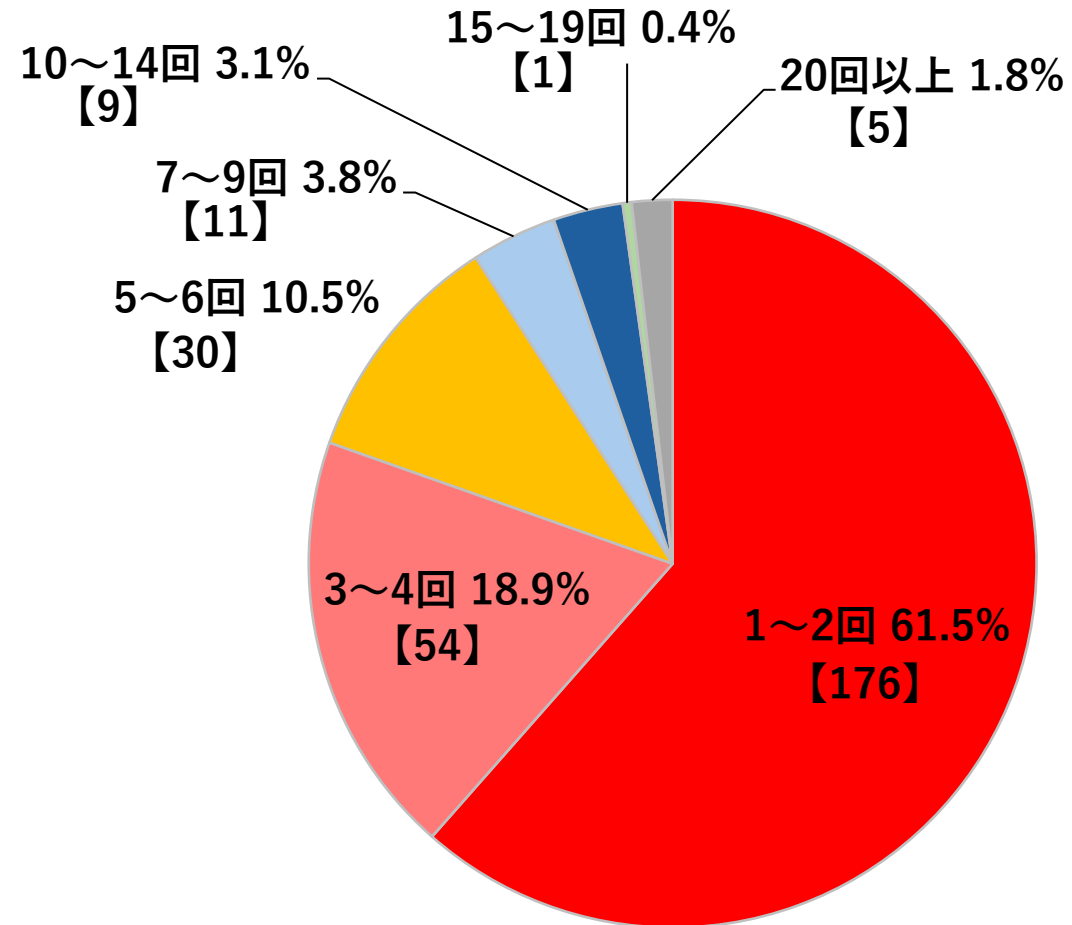
【調査結果】 群馬県民会館の直近利用時期

[Q2] あなたが、最後に「群馬県民会館」を利用したのはいつですか？
(ひとつだけ) (n=996)



【調査結果】 群馬県民会館の直近10年利用回数

[Q3] あなたは、直近10年で「群馬県民会館」を何回利用しましたか。
(ひとつだけ) (n=286)



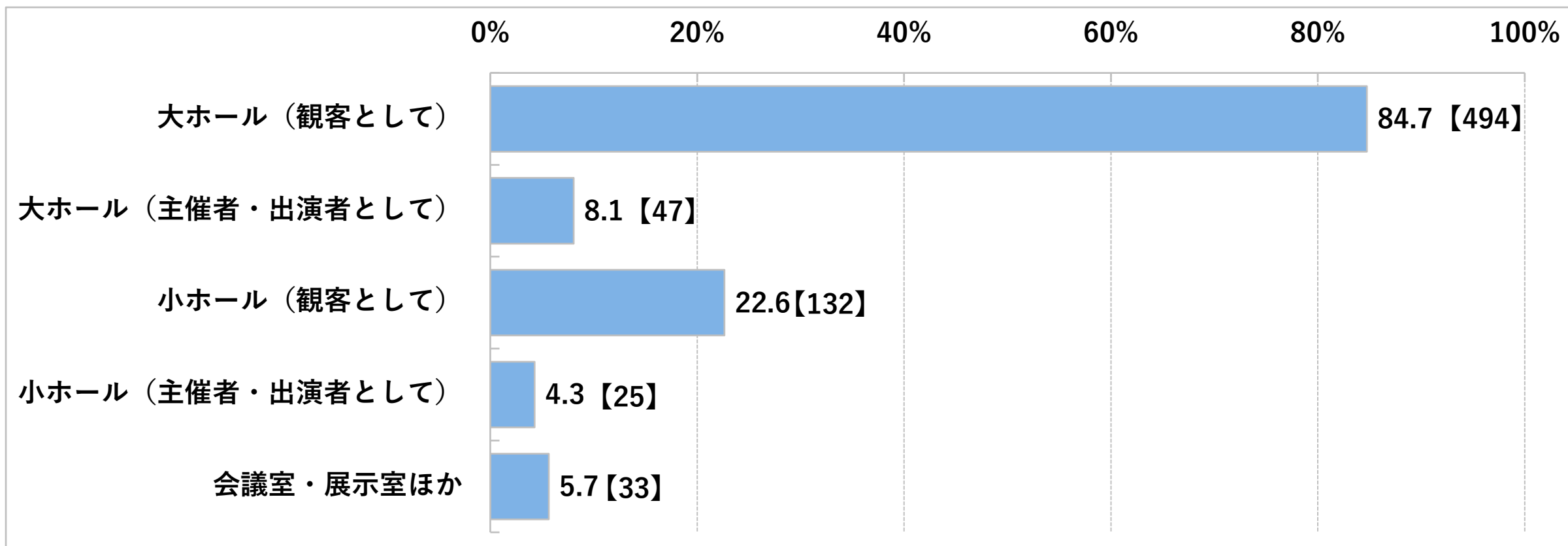
【調査結果】 利用したことのある施設・用途

[Q4] 「群馬県民会館」について、あなたが利用したことのある施設・用途を選択してください。（いくつでも）（n=583）

※大ホール：1,997席、小ホール：499席（2階）

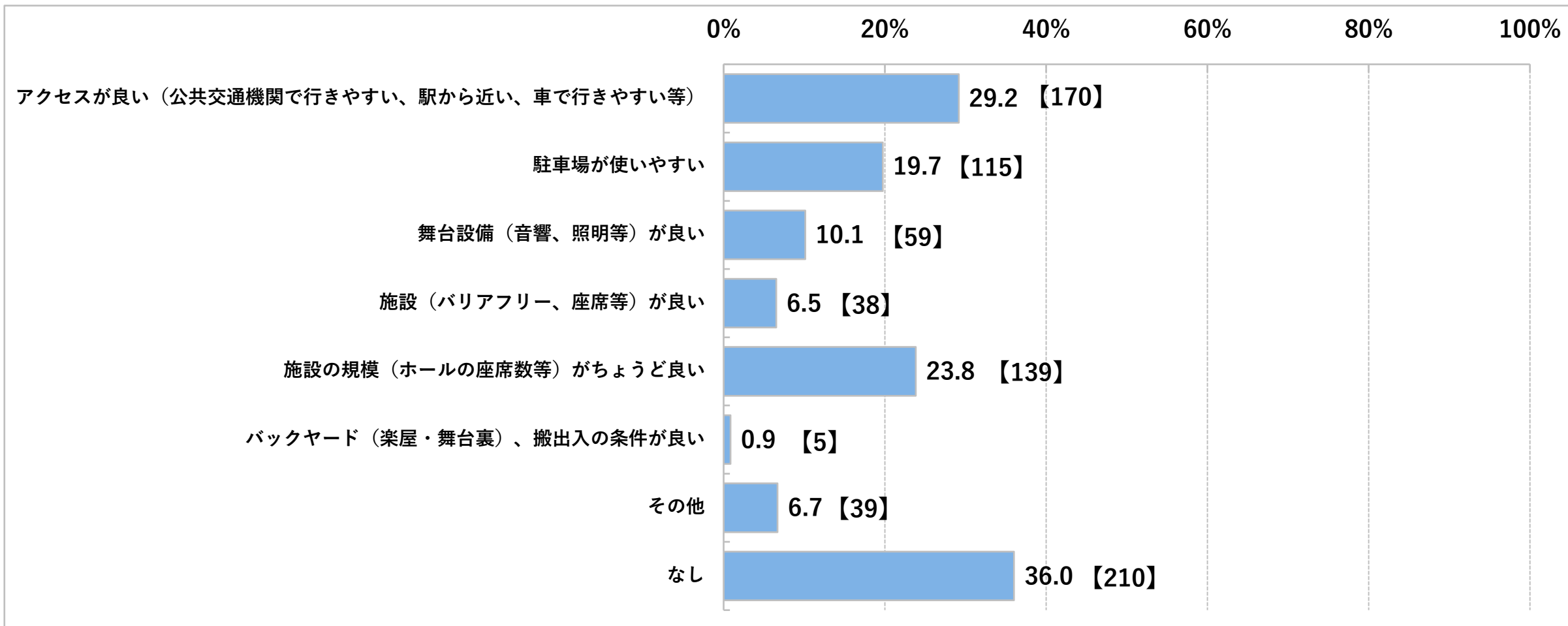
※「観客」とは、観客席にて鑑賞・観覧・聴講された方

※「主催者・出演者」とは、イベントの企画者や、ステージに立って利用された方



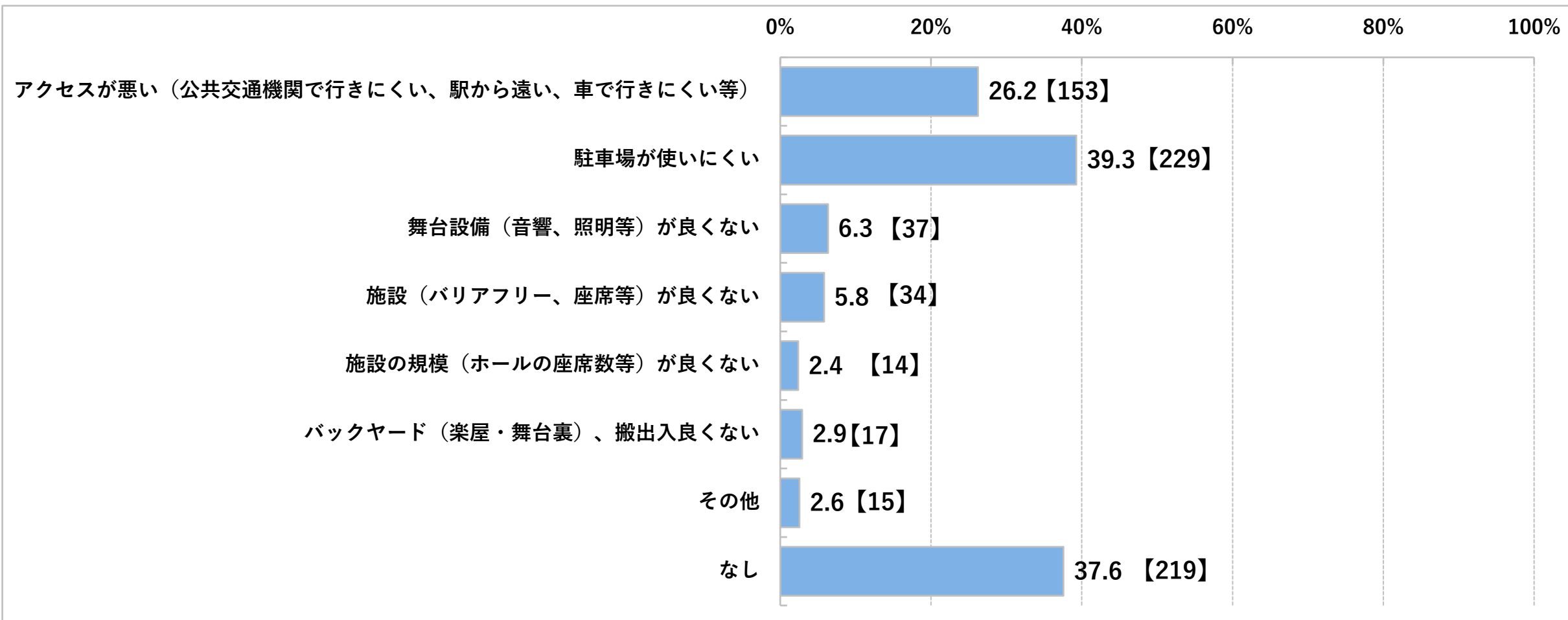
【調査結果】群馬県民会館の利用時に良かったこと

[Q5] 「群馬県民会館」を利用した理由、利用した際に良かったことをお答えください。(3つまで)(n=583)



【調査結果】群馬県民会館の利用時に良くなかったところ

[Q6] 「群馬県民会館」を利用した際に、不便に思ったところ、良くなかったところをお答えください。(3つまで)(n=583)



【調査結果】 群馬県民会館の必要性

[Q7] あなたにとって「群馬県民会館」は必要な施設ですか。あなたの考えとして、あてはまるものをお答えください。（ひとつだけ）（n=996）

[Q8] 以下の情報をよくお読みになったうえで、「群馬県民会館」を維持する必要性について、あなたの考えとして、あてはまるものをお答えください。（ひとつだけ）（n=996）

【情報】

群馬県民会館（大ホール）の年間の利用者数は、1989年（約42万人）をピークに減少に転じ、1998年頃からは20万人前後で推移してきました。

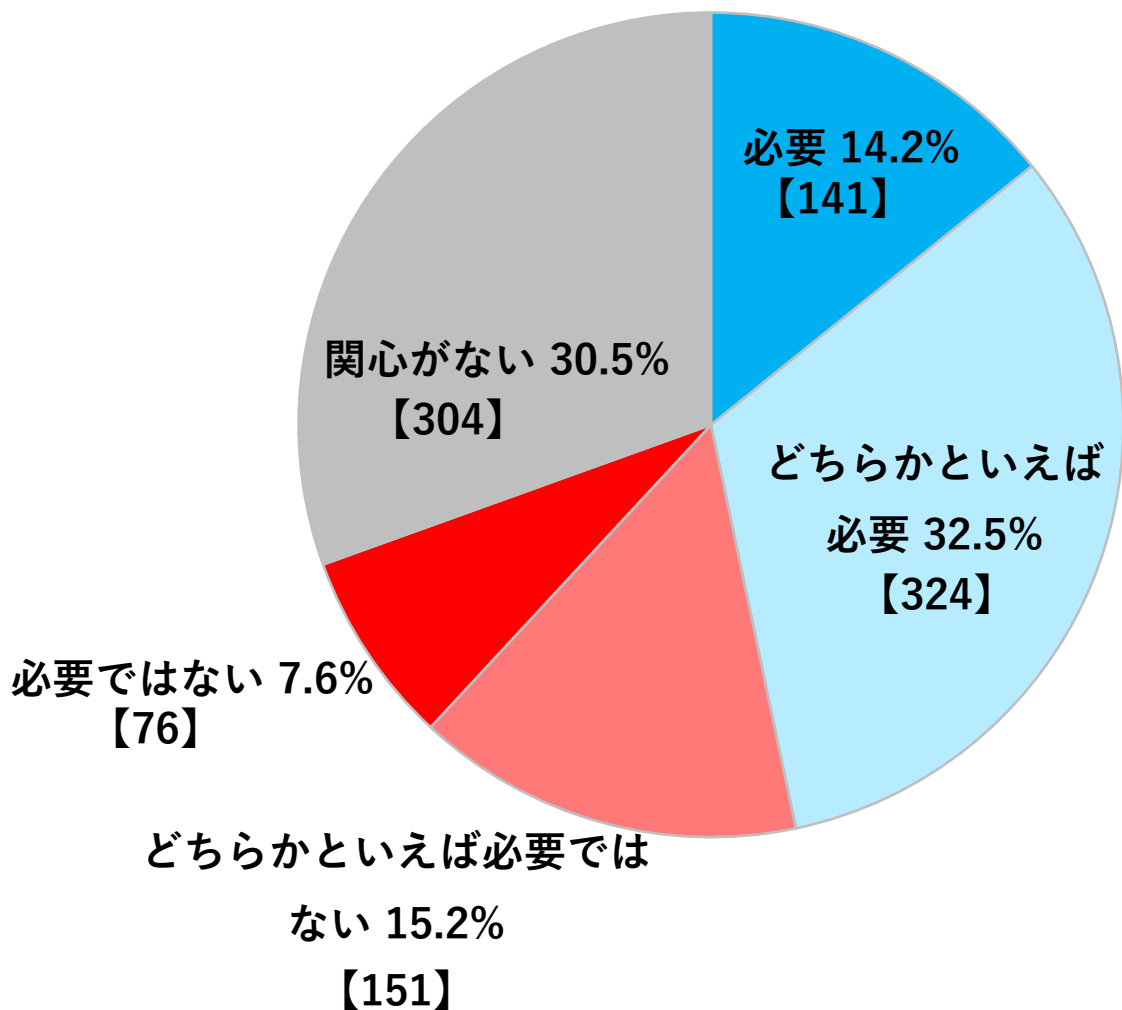
その後、コロナ禍をきっかけに利用者数は半減し、2023年は約10万人と、ピーク時の1/4程度まで減少しています。

また、施設は耐震性や老朽化などの懸念を抱えており、群馬県としては、大規模な改修を行わない限り、利用を継続することはできないと考えています。

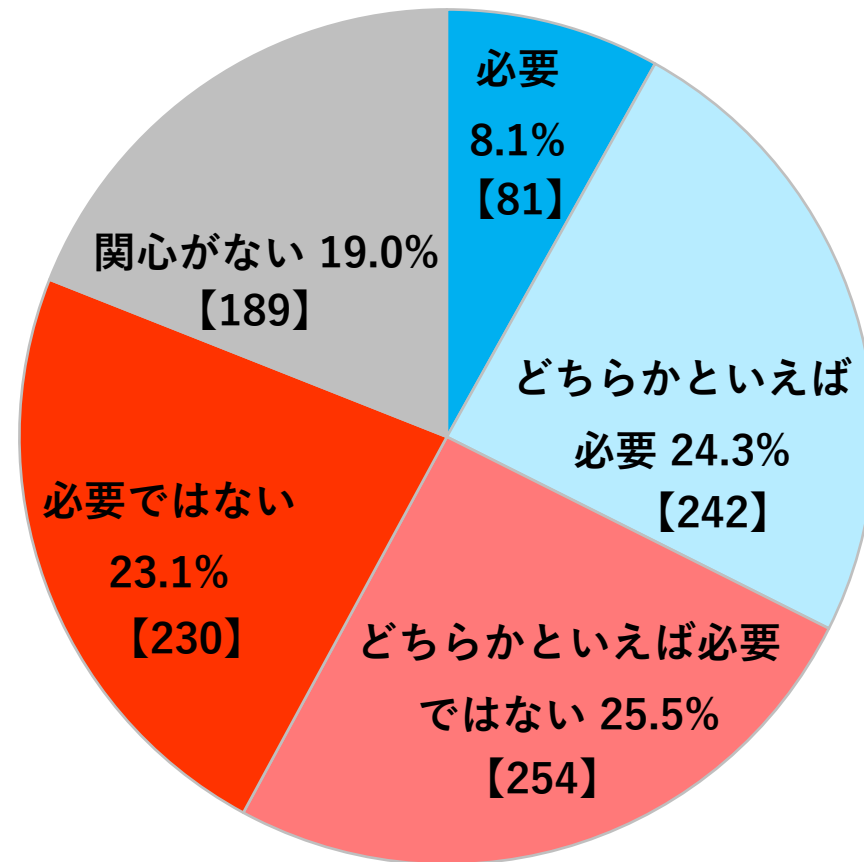
大規模な改修には、最低でも50億円以上の費用が必要となり、改修後も、毎年1億円以上の維持管理経費がかかる見込みです。

【調査結果】群馬県民会館の必要性

【Q7】



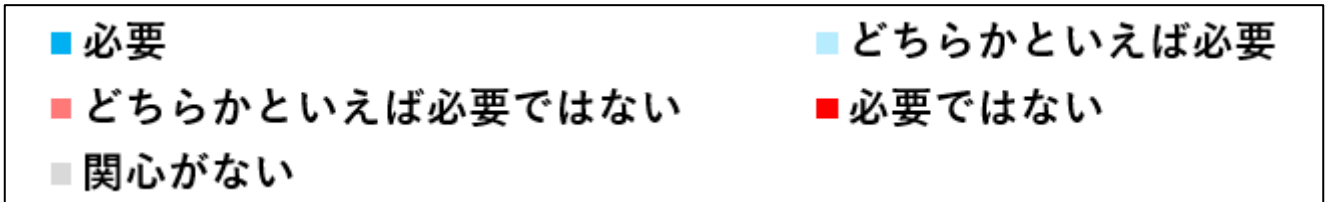
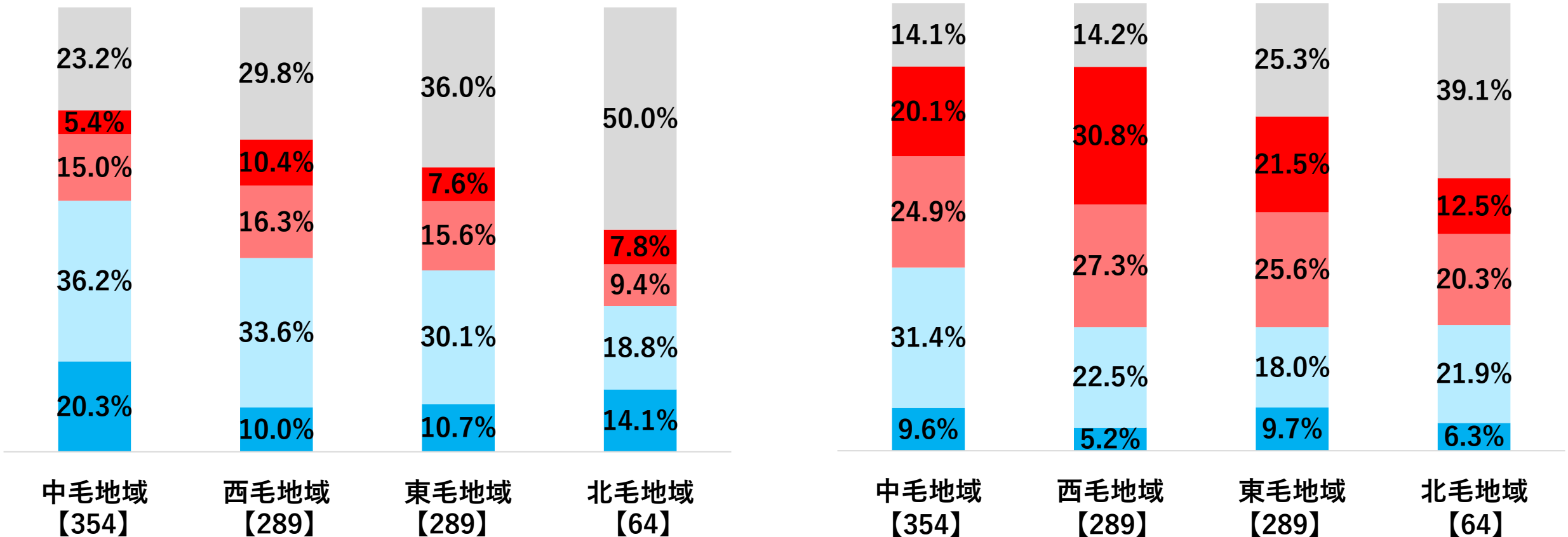
【Q8】



【調査結果】群馬県民会館の必要性（地域別）

【Q7】

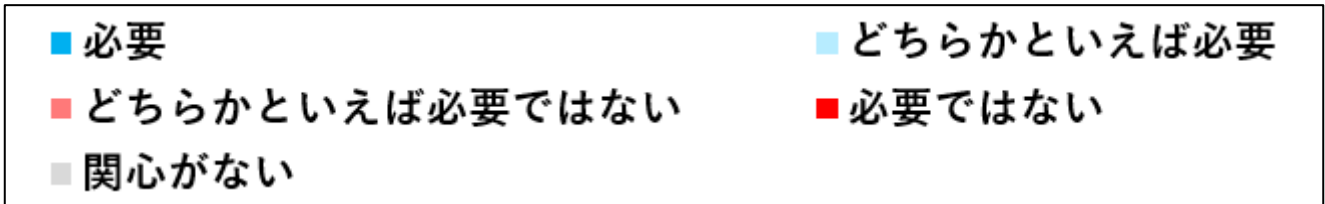
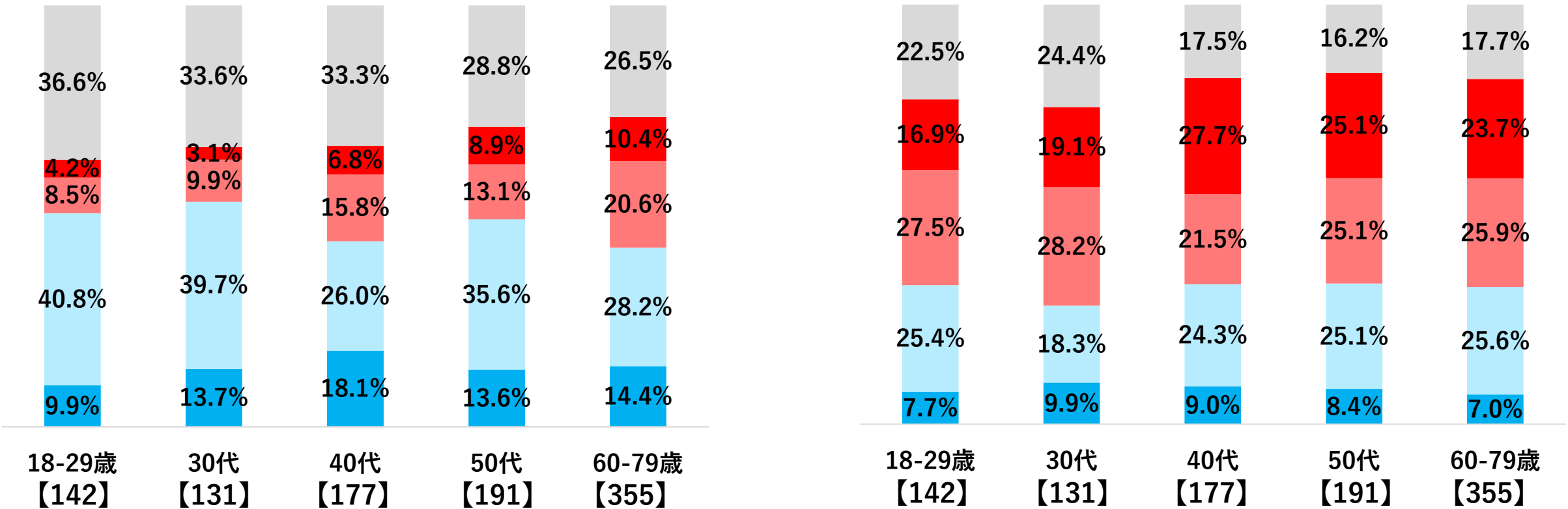
【Q8】



【調査結果】群馬県民会館の必要性（年代別）

【Q7】

【Q8】



【調査結果】群馬県民会館の今後のあり方についてのご意見

[Q9] 「群馬県民会館」の今後のあり方について、ご意見等ありましたら自由に記載してください。（自由記載・任意回答）（n=456）

内容	具体的な意見例	件数
存続意見 <small>（存続に向けたアイデアを含む）</small>	思い入れがある施設を残してほしい、文化の拠点として必要、群馬県のために必要、募金・クラウドファンディングなどの活用、民間に委託・売却して存続、積極的なイベントの実施・広報強化、少人数利用への対応強化 など	167
廃止意見	他施設で代替可能であり必要ない、廃止・解体して、別のことにお金をまわすべき、費用がかかるので廃止はやむを得ない、使いにくいので不要 など	151
建て替え	現在のニーズにあったホールへの建て替え、アクセスのよい場所に移転・集約、子育て世代向けの施設や広場などへの用途変更 など	50
どちらともいえない ケースバイケース	必要性・収益性・代替施設があるかどうか次第、相場がわからないので判断できない、利用したことがないのでわからない など	38
関心がない	前橋市外在住であり関心がない、特に興味がない など	31
施設への不満	アクセスが悪い、駐車場が不便 など	22
要望等	他の施設が利用可能か知りたい、廃止後も県民会館の歴史や文化の展示を行う、施設の必要性を県民にしっかり聞いてほしい など	17
所感等	なくなるのは残念、聞きたいコンサートがなくなるのが心配、他の施設が使えるか不安、過去によく利用していた など	9

【参考1】1,000サンプルの各区分への割り振り

●目標回答数（合計1,000サンプル）

群馬県年齢別人口統計調査 (R5.10.1現在)	18-29歳		30-39歳		40-49歳		50-59歳		60-79歳		計（18-79歳）		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
人口比率	中毛	28	26	25	23	32	31	34	33	59	63	178	176
	西毛	21	20	19	18	26	25	28	28	50	54	144	145
	東毛	24	20	21	18	28	25	29	27	49	52	151	142
	北毛	4	3	4	3	5	5	6	6	14	14	33	31

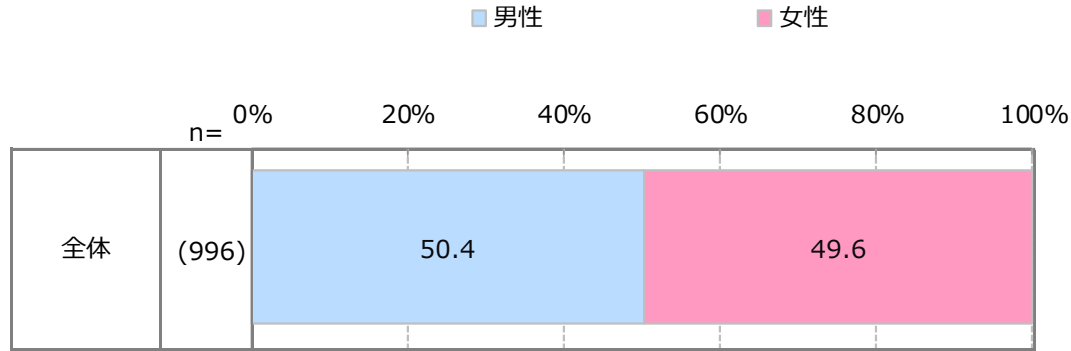
●実際の回答数（合計996サンプル）

群馬県年齢別人口統計調査 (R5.10.1現在)	18-29歳		30-39歳		40-49歳		50-59歳		60-79歳		計（18-79歳）		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
人口比率	中毛	28	26	25	23	32	31	34	33	59	63	178	176
	西毛	21	20	19	18	26	25	28	28	50	54	144	145
	東毛	20	20	21	18	28	25	29	27	49	52	147	142
	北毛	4	3	4	3	5	5	6	6	14	14	33	31

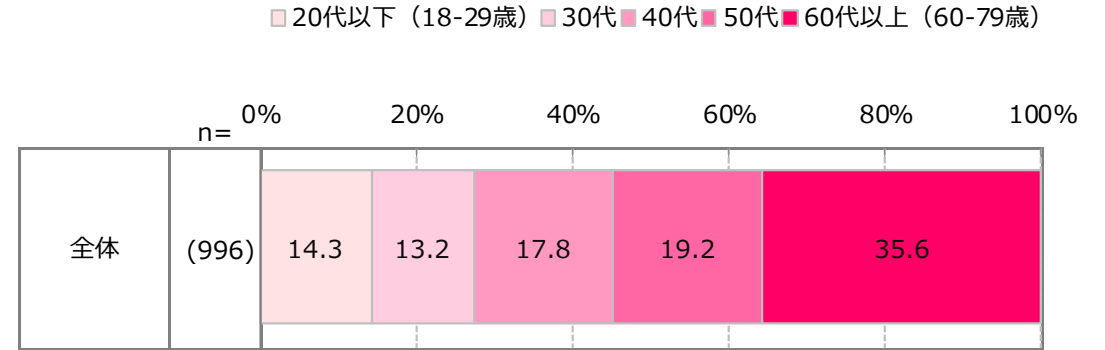
※目標回答数は群馬県年齢別人口統計調査結果（R5.10.1現在）にもとづいて割り当て
 ※東毛地域／男性／20代以下（18-29歳）のセルにおいて、4サンプル不足が発生

【参考2】回答者属性①

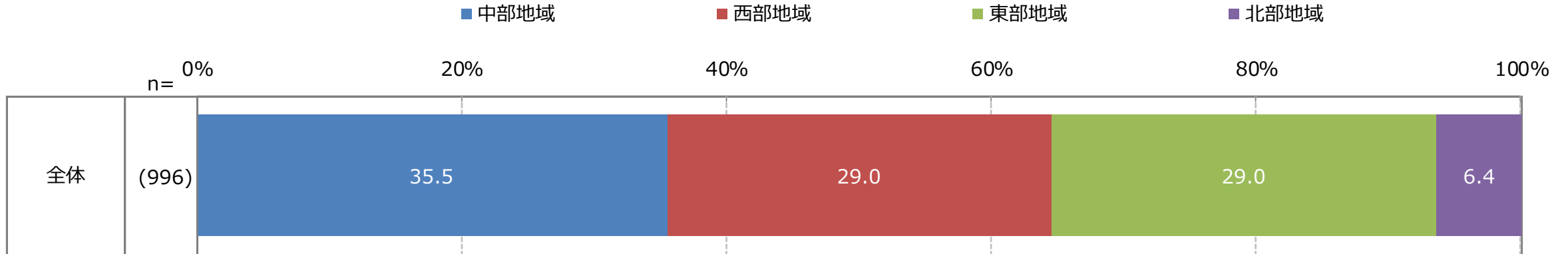
性別



年代



地域



※性別(2区分)・年代(5区分)・地域(4区分)で計40区分を設定し、本県の人口構成比にあわせて1,000サンプル数を回収。

【参考3】回答者属性②

職業(n=996)

